

通信研究会

〔委員長〕 森村 俊（電力中央研究所）
〔幹事〕 宇津圭祐（東海大学），平田孝志（関西大学）
〔幹事補佐〕 木村共孝（同志社大学），田中彰浩（電力中央研究所）

日 時 2018年11月8日（木） 11:00～18:15
2018年11月9日（金） 9:20～16:10

場 所 倉敷芸文館（〒710-0046 倉敷市中央 1-18-1）

連 催 電子情報通信学会 光通信システム研究会
電子情報通信学会 光ファイバ応用技術研究会

共 催 映像情報メディア学会 放送技術研究会

議 題 放送システム，CATV，放送素材伝送システム，伝送路符号化，情報源符号化，HDTV およびUHDTV，放送通信連携，光ファイバ配線敷設・保守運用技術，光ファイバ特性測定，光ファイバ特性解析，光ケーブル・光コード，他種用途光ファイバ，光増幅機・光中継装置，光／電気クロスコネクタ・OADM，光／電気多重・分離，光送受信機，光端局装置，デジタル信号処理・誤り訂正，光通信計測，データコム用光通信機器，光変調方式，デジタル信号処理アルゴリズム，コヒーレント光通信，光増幅・中継技術，非線形・偏波技術，空間・可視光伝送，量子通信・暗号化技術，空間分割多重（SDM）伝送技術，一般

◎一般講演 発表 25分（質疑応答 5分を含む）

◎特別講演 発表 60分

◎依頼講演 発表 40分

（倉敷芸文館）11月8日（木） 11:05～12:20 光通信システム

CMN-18-045 2ポンプ・ファイバ位相感応増幅の量子雑音に対するラマン散乱の影響
○井上 恭（大阪大学）

CMN-18-046 非線形ファイバ伝搬の確率モデルと DP-16QAM 光信号に対する非線形補償への
応用
○袁 帥，五十嵐浩司（大阪大学）

CMN-18-047 光固有値を用いた超多値変調信号の生成と伝送の基礎的検討
○児玉剛征，三科 健（大阪大学），吉田悠来（NICT/大阪大学）
丸田章博（大阪大学）

昼食（60分）

（倉敷芸文館）9月27日（木） 13:20～15:00 光ファイバ応用技術

- CMN-18-048 ナノサイズ光スポット伝送に向けたボウタイスロット構造を有するシリコン光ファイバの提案
盛 愛国, ○坪川 信 (早稲田大学)
- CMN-18-049 2モード偏波保持ファイバにおける高次モードの波長掃引法による群屈折率差の解析
○池田一貴, 久保田寛和, 三好悠司, 大橋正治 (大阪府立大学)
- CMN-18-050 長距離無中継伝送における短パルスを用いた非線形信号劣化の抑制
○加納颯人, 三好悠司, 久保田寛和, 大橋正治 (大阪府立大学)
- CMN-18-051 ガードバンドレスナイキスト OTDM-WDM における非線形干渉に関する検討
○小野功揮, 三好悠司, 久保田寛和, 大橋正治 (大阪府立大学)

休憩 (10分)

(倉敷芸文館) 11月8日(木) 15:10~16:00 通信

- CMN-18-052 AI を利用した移動無線通信可否判定の精度向上
○井口洋輔 (東京電力パワーグリッド), 森 真人 (日本無線協会)
- CMN-18-053 送電線用高速デジタル電力線搬送による Zadoff-Chu 系列を用いた DPLL 方式の検討
○佐々木範雄, 花海 丞 (通研電気工業), 鈴木英祐 (東北電力)
安達文幸 (東北大学)

休憩 (10分)

(倉敷芸文館) 11月8日(木) 16:10~18:15 放送技術

- CMN-18-054 高速リバースモード散乱型液晶デバイスを用いた光追尾反射型空間光変調器の基礎伝送特性
○高野真樹, 大井周平, 鈴木龍介, 高橋泰樹, 前田幹夫 (工学院大学)
- CMN-18-055 [依頼講演] IP 番組制作システムの開発動向
○倉掛卓也 (日本放送協会)
- CMN-18-056 [特別講演] 4K/8K の時代のためのプラスチック光ファイバ技術
○井上 梓, 小池康博 (慶応義塾大学)

(倉敷芸文館) 11月9日(金) 9:20~10:35 光ファイバ応用技術

- CMN-18-057 位相雑音補正線形サンプリング法を用いた 2モード伝送路のスペクトル伝達行列の測定
○荒川拓也, 伊藤文彦 (島根大学), 飯田大輔, 真鍋哲也 (日本電信電話)

CMN-18-058 カスケード型長周期光ファイバグレーティングを波長選択素子として用いた光ファイバレーザの試作
○福嶋匡謙, 竹山隼人, ブイ クォック ハン, 和田 篤, 田中 哲,
高橋信明 (防衛大学校), 伊藤文彦 (島根大学)

CMN-18-059 光増幅帰還回路方式における光パワー検出特性
○増田浩次, 加納拓人, 吉本和気, 北村 心 (島根大学)

休憩 (10分)

(倉敷芸文館) 11月9日 (金) 10:45~11:35 光ファイバ応用技術

CMN-18-060 光 IP ネットワークに組込んだ LPFG を用いた ICMP Echo 応答性による温度センシング
○松井惇, 小山長規, 香川琢郎, 鈴木裕太,
池田佳奈美, 山田 誠 (大阪府立大学)

CMN-18-061 2~5-LP モード・リングコア EDF の構造パラメータに関する検討
○宮川翔太, 吉村政士, 池田佳奈美, 小山長規, 山田 誠 (大阪府立大学)
小野浩孝 (日本電信電話)

昼食 (60分)

(倉敷芸文館) 9月28日 (金) 12:35~13:15 放送技術

CMN-18-062 [依頼講演] ケーブルテレビシステムの概要と新 4K8K 衛星放送の伝送方式等
○林 孝一 (JCTEA)

CMN-18-063 [依頼講演] 4K/8K 放送もケーブルテレビで見れます!
~ ケーブルテレビにおける 4K/8K 放送に向けた技術的取組 ~
○上園一知, 元永康則 (ジュピターテレコム)
曾我部秀幸, 柴田達雄 (日本ケーブルラボ)

CMN-18-064 ケーブルテレビ伝送網での効率的な映像配信技術の提案
~ 放送・通信動的切換技術の開発 ~
○木谷佳隆, 山下博之, 矢澤祐一, 松本修一 (日本ケーブルラボ)

休憩 (10分)

(倉敷芸文館) 11月9日 (金) 14:30~16:10 光通信システム

CMN-18-065 8QAM から OOK および QPSK への全光変調フォーマット変換システム
○上田井真輝, 岸川博紀, 後藤信夫 (徳島大学)

CMN-18-066 光ファイバ通信における高次パーシャルレスポンス方式の特性
○神尾享秀 (NICT)

- CMN-18-067 偏波多重通信における大システム極限を利用した位相雑音除去と通信路補償に関する一検討
○田中誠二，大澤 昇，衣斐信介，五十嵐浩司，三瓶政一（大阪大学）
- CMN-18-068 体積ホログラムを用いた空間モード分離器の波長 1550 nm における分離特性の評価
○品田 聡（NICT），清水新平，柴 泰純（北海道大学）
高島武敏（オプトクエスト），岡本 淳（北海道大学），和田尚也（NICT）